

# 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.96)

## 1. 設備改修後の操業開始について

豊田PCB廃棄物処理施設では、昨年12月に施設内漏洩事故が発生したことから、操業を停止し、再発防止対策と各設備の点検を行なってまいりました。

12月24日に洗浄液の漏洩が発生した攪拌洗浄槽については、事故が発生した第9槽だけではなく念のため全12槽について、漏洩事故の原因となった作動不良を起こした部品(警報設定器)を交換するとともに、新たなフェイルセーフ(機械などで、一部に故障や誤作動があっても、安全側に作動する仕組み。攪拌洗浄槽では設備が停止します。)機能を付加する改造を行ないました。この改造により、攪拌洗浄槽は2重の安全機能を有することになります。この度、それらの機器及び機能が有効に働くことを確認しました。

また、攪拌洗浄槽と同様に洗浄液を使用する他の設備についても、各種センサー等の監視機器やフェイルセーフ機能を調査し、2重の安全機能が有効に働くことも確認しております。

これらの対策内容や確認結果については、豊田市を始めとする関係機関へご報告し、ご理解をいただきました。

このため、3月2日から慎重に操業再開の準備を始め、3月8日から処理を開始いたしました。

今後は、地域の皆様を始めとする関係者の方々にご迷惑・ご心配をおかけしないよう、万全を尽くして操業してまいります。

## 2. 豊田市PCB廃棄物処理施設の運転状況について

豊田PCB廃棄物処理施設の3月の処理実績と平成23年度(平成23年4月～24年3月)の処理総数は下表のとおりです。

右の写真は自主停止期間中に取り組みました解体処理の作業手順書見直し、作業OJT教育を実施している風景です。

今後も安全第一でPCB廃棄物処理作業に取り組んでまいります。

OJT:On the Job Trainingの頭文字で、実務経験を積む事により、業務上必要とされる知識や技術を身につけるトレーニング方法。



種 別	24年3月操業実績		23年度の操業実績	
	受入台数	ライン投入台数	受入台数	ライン投入台数
コンデンサ類	3 台	462 台	3,657 台	3,923 台
トランス類	大 型	2 台	37 台	31 台
	小 型	7 台	87 台	84 台
	車 載 型	0 台	21 台	21 台
廃PCB等	0 個	4 個	33 個	36 個
保管容器	0 個	0 個	10 個	10 個

※受入後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するため、受入台数とライン投入台数に差が生じます。

## 3. PCB廃棄物の4月の受入計画について

平成24年4月の受入計画(予定)

種 別	受入台数	
コンデンサ類	196 台	
トランス類	大 型	4 台
	小 型	0 台
	車 載 型	2 台
廃PCB等	4 個	
保管容器	0 個	

4月のPCB廃棄物の受入計画は、左表のとおりです。

コンデンサ類は、愛知県内の事業者から71台、岐阜県内から11台、三重県内から114台を受け入れる予定です。

大型トランス類は、愛知県内から1台、静岡県内から2台、三重県内から1台、車載型トランスは静岡県内から2台を受け入れる予定です。ドラム缶に入っているPCB油(廃PCB等)は、愛知県内から4個を受け入れる予定です。また、小型トランス類、保管容器の受入予定はありません。

## 4. 少量保管事業者に対する説明会の開催について

弊社では、処理対象であるPCB廃棄物(トランス、コンデンサ等)の少量保管事業者を対象に、各地で『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。

3月5日に愛知県愛西市・あま市・海部郡・津島市・弥富市を、3月27,28日に愛知県豊橋市を対象に説明会を実施し、合わせて96社の事業者の方々にご出席いただきました。説明会では、平成24年9月～12月の重点搬入期間に向けて、受入までに進めていただく契約諸手続き、事業者間の積合せ(混載)運搬等の説明を行いました。

今後も計画的に少量保管事業者向けの説明会を実施し、少量保管物にも配慮したPCB廃棄物の処理を継続してまいります。



3/5 津島市での少量保管者説明会の様子

## 5. 環境測定について



環境測定の様子

豊田施設では、豊田市と弊社の間で締結している『豊田ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業に係る安全性と環境保全の確保に関する協定』に基づき、PCB廃棄物処理事業の実施により周辺の生活環境に影響を与えていないかを確認するため、定期的にモニタリング調査を実施しております。

3月は12日から19日まで、①周辺環境(大気)、②施設からの排気及び排水、③騒音・振動について調査を行ないました。

この調査は、弊社で実施しているPCBのオンラインモニタリング(常時測定・監視)とは別に、環境計量証明ができる外部機関に委託して実施しています。

調査結果については、今後、弊社のホームページで公表するとともに、「豊田市PCB廃棄物処理安全監視委員会」に報告する予定です。

また、過去の環境モニタリング調査結果についても、弊社のホームページで公表しておりますので、ご参照下さい。

## 6. 施設見学について

豊田市民の皆様をはじめ、行政、保管事業者、海外の研修者等多くの方々豊田施設を見学され、PCB廃棄物の処理概要等について理解を深めていただいております。

平成23年度は下表のとおり67団体、374名の皆様にご見学いただきました。

23年度の施設見学者数

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計
団体数	18団体	15団体	22団体	12団体	67団体
見学者数	73名	79名	139名	83名	374名

施設見学のご要望は随時受け付けております。見学を希望される方は下記ホームページをご参照のうえ、豊田事業所総務課(0565-25-3110)までお問い合わせください。



【施設見学に関するアドレス】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/facility/tour.html>

### 問い合わせ先

日本環境安全事業株式会社(JESCO) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>